

保護者用 放課後等デイサービス評価結果表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2		
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2		
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	5		
④	子供と保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	14			
⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	1		・イベントがたくさんで楽しみです。
⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	4	1	・ボンポコ山やエナジウムパーク等へのお出かけの時に、町のみんなと触れ合えています。
⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	1		
⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14			
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	5	2	・親子遠足でみなさんにお会いできて良かった。

⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2		・苦情があった話や出したことがないのでわからないです。
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14			
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか	13	1		・フェイスブック更新、楽しみにしています。
⑭	個人情報に十分注意しているか	14			
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14			・防災カードをいただいた時、そのアイデアは自分になかったので今後役立てていきたい。
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	2		・まだ訓練に参加したことがないため分らないです。
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14			・休みの日は「〇〇君と話ができない」と、少ししょんぼりです。 ・家に帰りがらないくらい楽しいようです。 ・とても楽しみにしています。
⑱	事業所の支援に満足しているか	14			・能代にこのようなデイサービスを作ってくださった藤田園長に感謝です！！ ・いつもありがとうございます。

事業所用 放課後等デイサービス評価結果表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			狭く感じられる時もあるため、グループ分けをして外出したり工夫しています。
②	職員の配置数は適切であるか	○			子どもが不安定な時や、トラブルの際に適切に対応できるように専門の知識を持つスタッフを十分に配置しています。
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		建物が賃貸のため、現在は多少段差があるがその他はバリアフリーとなっています。
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			日々のミーティングに時間をかけて話し合いをしている他、月に一度の職員会議でも話し合っています。
⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度より、保護者 向け評価表、アンケートを実施して、業務改善につなげています。
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			昨年度より、ホームページで公開しています。
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今までは出来ていなかったが、今後は関係者機関へのアンケートの実施や、見学してもらい、改善につなげていきたいと思えます。
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			国内、国外ともに研修を実施し、職員のスキルアップを図っています。
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状態に応じてアセスメントを行っており、保護者の方との面談は時間をかけています。また、学校や医療関係とも連携しながら作成しています。
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用しています。
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングで話し合いをして決めています。

⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			一年を通じると、色々な活動を取り入れて工夫しています。冬期は子ども達の体調を考慮すると戸外遊びの機会も少なく、固定化しがちだが自由遊びの中で遊べる玩具を変えたり、室内遊びの内容を工夫して支援しています。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇の際は、地域交流をメインに公共の施設に遊びに行ったり、お買い物体験、社会見学をしています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	個別活動についてはニーズもなく、集団におけるコミュニケーションの取り方や過ごし方に重点を置いて支援していますので組み合わせでの作成はしていません。ニーズがあった場合に検討していきたいと思います。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝のミーティングで話し合っ確認しています。
⑯	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			こちらも翌日のミーティングで毎日話しています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録はその日に行った支援内容と、結果・気づきに分けて正しく記録をとることを徹底しています。また、その内容についての話し合いの時間を職員会議等に設けています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリングの他、急な変化にも対応しています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			行っています。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			管理者と児童発達支援管理責任者が参画しています。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適宜行っているか	○			学校との連携はこまめに行っています。

22	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				今後希望があり、受け入れる場合は整えていきます。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			小学一年生の新規利用が決まった際には、幼稚園や保育園を訪問し、担当の先生との面談を実施しています。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				このようなケースがまだありません。あった場合には実施していきます。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修に参加しています。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			公共の施設、公園を利用した際にそこに遊びに来ていた子どもと関わって遊ぶことも多くあります。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			参加しています。
28	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			自宅へ送って行った際、またお迎えの際に毎日直接話をしています。また定期的な面談をし、共通理解ができています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			自宅へ送って行った際、またお迎えの際に毎日直接話をしている他、定期的な面談、また必要に応じて適時面談をしています。必要があれば保護者に対しての支援も行っています。
30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の時にきちんと説明を行っています。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			自宅へ送って行った際、またお迎えの際に毎日直接話をしている他、定期的な面談、必要に応じて適時面談をしています。また、保護者の悩みや相談を気軽にできるような関係を作っています。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		今年度は親子遠足を企画し、出発前には保護者同士で話ができるような時間も提供しました。保護者会については保護者の方とも相談し、来年度は会合の場を設け、会が必要かどうかを検討します。

③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情に限らず、疑問点等も気軽に話せるような関係作りを心がけています。
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			行事に関するお知らせは連絡帳を活用しています。また、行事での様子や、日頃の遊びの様子をSNS、ホームページで公開しています。
③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人名の記載がある書類、データが入っているパソコンは施錠して保管しています。また職員には、秘密保持及び個人情報に関する誓約書に署名、捺印をとりつけて徹底しています。
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			配慮しています。
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関われた事業運営を図っているか	○			毎年、ハロウィンイベントでは、商店街の方々のご協力を得て交流しています。また、今年度は地域の皆様へも案内をし、施設祭りを実施したり、行政や商店街のイベントにも声をかけていただいて参加、交流しました。管理者は自治会の会合に毎回参加して、障害福祉への理解を伝えています。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		三つのマニュアルについては策定済みです。職員には適時周知しているが保護者全てにはできていないので今後は、保護者と面談をする際に説明していきます。
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防署立ち合いのもと、訓練を行っています。
④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員全員が研修を受けています。
④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約の際に説明をし、同意書に署名、捺印をいただいた上で、計画書に記載しています。
④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		医師の指示書は受けていないが、家族からの情報を得て対応しています。
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			共有して再発防止に努めています。